

平成29年度 第1回 三重労働局公共調達監視委員会議事概要

平成29年7月26日(水)

津第二地方合同庁舎 地下1階 共用会議室

1、あいさつ

総務部長あいさつ

2、契約案件の審議等

・平成29年度第1回公共調達審査会審議結果報告

開催日 : 平成29年7月5日(水)
開催場所 : 津第二地方合同庁舎 地下1階共用会議室
審査対象期間 : 平成28年9月1日から平成29年3月31日まで
審査対象契約案件及び審査案件 : 審査対象契約案件8件中、審査案件8件
審査結果 : 全ての案件において適正

・監視委員会抽出報告

審査対象契約案件について全てを抽出した。

公共工事の競争入札2件、随意契約については該当契約案件なし。物品・役務等の競争入札6件、物品・役務等の随意契約案件なし、合計8件を抽出した。

・契約案件審議

整理番号1『松阪労働基準監督署電話設備更新ほか3件工事』

委員：予定価格の積算根拠について、2社から見積書を取って平均を出しているが、この表の中の「交換機切替工事一式」の欄については、1社の金額をそのまま予定価格としている。他の1社を0円と考えて、合計して平均を出すとの考え方があるのではないか。

会計：1社は、見積書の提出時に「交換機切替工事」の欄に記載がなかったため、2社で平均することなく、他の1社の金額をそのままを予定価格としました。

整理番号2『津第二地方合同庁舎改修工事』

委員：予定価格は1社特定の業者から取ったということか？

会計：●●建築設計というところに依頼しました。

委員：本件は織田建設株式会社が落札したが、結果として落札率が57%と随分低いのが気になる。また、他の4社と比較しても随分低いのが気になる。質というか内容的な問題で、悪い言葉でいえば手抜き工事とかそういうことが起こらないかどうか、心配である。そういう点検チェックはきちりしているのか？

会計：施工前、施工中及び完了後の状況をその都度、写真を撮影して、アルバム形式で報告書と一緒に提出もらっており、工事完了後は説明を受けて確認しています。その点は問題がないと判断しました。

確認範囲内はすべて確認したという状況です。結果的には金額は随分抑えられたというところでは。

委員：工期が終わって、完成引渡は終わっているのか？現状使っていて特にトラブルはないのか？

会計：今のところトラブル等は特にありません。

整理番号3『伊賀労働基準監督署増床にともなう物品一式購入及び設置契約』

委員：基準品一覧であるが、●●製品がずらりと並んでいるが基準品の見直しとかはされているのか？

会計：伊賀労働基準監督署の職員が使うので、どういうものが必要なのかを決めてもらい、当局でカタログを調べています。

入札の時に、同等品でもいいと通知していますので、それの方が単価を抑えられるところもあります。

一覧表を事前に提出してもらい、当局でチェックして、大きさ等を確認して、問題がなければ入れています。

委員：昔の基準品がそのまま載っていることはないのか？10年前の椅子が載っているとか？確かに製造しているかもしれないが、違うものが開発されているとか？

会計：カタログは監督署にはないので、労働局から配付しています。1年から2年くらい前のカタログなので新しいものであると思っています。

整理番号4『桑名公共職業安定所官用車交換購入契約』

委員：今回、日産の排気量1.49ℓ、一般自動車から軽自動車に変更されているが、そうすると耐用年数は一般自動車が6年、軽自動車が4年になるが、そういう形でも良かったのか？例えば、桑名所は細い道が多いから、軽自動車の方が便利だという要望なのか、予算の関係だったのかどうか？

会計：普通車の交換であれば、できるだけ普通車で要望していますが、予算のこともあって、同程度のものにならないことが最近の現状です。

委員：分かりました。

会計：政府全体で、公用車の見直しをしています。なるべく減らすことが目標とされていて、普通車であっても厚生労働本省から次に買い替える時は、商用車か軽自動車とするよう縛りがあります。

委員：環境とか考えれば、軽自動車がいいと思われるが、事故とかあった場合に、やっぱり軽自動車は非常に危ないのかなと心配するところではある。中古車を購入するという発想はないのか？

会計：耐用年数のことなどがあってと思いますが、新車をという発想です。

委員：長く乗れるということなんでしょうね。中古車だとどうなるか分からないからか？

会計：中古車ですと、隠れた瑕疵があるかもしれないということで、新車ということだと思います。

整理番号5『雇用環境・均等室等物品一式購入及び設置契約』

委員：入札状況調書のところだが、今回、落札率52%ということだが、3社とも、大体近い金額となっている。予定価格は、過去の割引率とか、何かを考慮したものだったのか？

会計：定価の8割としたため、少し高くなったと思われます。

委員：仕様書のと通りの●●●の製品ばかりで納品したのか？

会計：同等品の申請もありましたので、全部ではありません。

委員：●●●の製品が多かったのか？

会計：そうです。

整理番号6『津公共職業安定所におけるボイスコールシステムの購入及び設置作業委託契約』

委員：契約したNo.1は東京都千代田区となっているが、拠点はこちらにあるのか？

会計：拠点は名古屋にあったと思います。

委員：東海・北陸にあるということで理解しておけばいいのか？

会計：そうです。最近、参入したばかりの会社です。

委員：他社との100万円の差は気になる。

会計：No.1は、全国の幾つかのハローワークでも、同じようなボイスコールシステムの導入実績がありますので、システムを一から作る必要がなかったということが影響したのかと思います。

委員：メンテナンスやトラブルがあった場合は、名古屋から来るのか？

会計：そうです。今のところトラブルがあったことはありません。使っていると、改善点は出てくるとは思います。

委員：仕様書(7)の⑧で、「本仕様内での運用に不具合が発生した場合は、当日中に一次対応を行うこと。また、その結果により現地での対応を行うこと。」とある。⑨を見ますと「平成30年3月31日を経過した後も不具合が発生した場合は現地での対応が即日可能な距離に拠点があること。」確かに、⑨は即日対応を求めているおらず、「即日可能な距離に拠点があること。」とある。名古屋であれば、本当にイザといった時には来れるということになるが、⑧の当日中に一次対応を行うことというのは、電話対応とかインターネットでの相談対応ということか？

会計：そういうことになります。

整理番号7『デジタル印刷機購入契約』

委員：結果として1社入札となったが、工夫したことは？

会計：今回の契約について、仕様が3種類あります。仕様1は印刷方式を2色印刷の両面としました。この機械を取り扱っているところが、結果的に●●●だけであり、契約している株式会社林商店が●●●の販売代理店となっており、他の業者が入り辛かったというのがありました。

2色両面印刷と他の2台と分けて、入札すれば他の業者も入ることが可能であったと考えております。

委員：全部2色印刷両面にまとめて、6台購入した方が安く、割引率が高くなるのかと思う。

消耗品も、仕様書3だけが違うが、これも含めて全部、仕様書1、2、3でなく、2色印刷両面で統一すれば、消耗品もまとめ買いの入札で、結果的に安くなると思う。また、職員が異動した場合も使いやすいのかとも思う。

会計：両面2色は価格的にも高く、予算の面からも難しかったです。

委員：ちなみにどれくらい違うのか？

会計：かなりの差があったと記憶しています。

委員：予定価格でいうと6台で900万円です。単純計算で平均1台150万円です。

会計：入札の金額では、両面2色ですと120万円位、1色刷ですと60万円位で半額位になっ

ています。

委員：仕様2、3であれば、他の●●とか●●でも入れたのか？

会計：そうです。多くはなかったですが、他でいくつか入れるところもありました。

委員：仕様1が駄目で、限られたということか？

会計：販売代理店が強いということで、他が入れないということです。

整理番号8『シュレッダー購入契約』

委員：仕様書で、裁断枚数とか裁断寸法であるが、裁断可能物に各種メディアが入っているので、DVD等処理すると思うが、裁断寸法がかなり大きくなっているが、そういった問題はどうか？実際、私もシュレッダーを購入する時は、全部シュレッダーして、出てくるものの中に例えば、個人名がよく出てくるので、バレないように細かいものを選ぶが、そういったことはないのか？

仕様書1では、使用場所が労働局なので、各種メディアの方を主にシュレッダーしたいのか？それとも裁断枚数が65枚以上と多いので、多く処理したいのか？65枚を一遍に細かくするとかなり時間がかかるはずなので、裁断寸法を大きくしていると、多分、名前が出てくると思います。

会計：購入機種については、各部署からの要望に基づき仕様を決定します。シュレッダーなので、個人情報に関係しますので裁断寸法については確認しています。

委員：各種メディア、DVD等をシュレッダーしたいということか？

会計：そういうことです。

委員：仕様書が1～5までであるが、どれか細かく、良いものをまとめて4台を一緒にした方がいいのでは？裁断寸法もそれぞれ別々であり、最終的に納入されているのが、●●●になっている。

実際に、●●●が裁断したものを入札前に事前にみているのか？

会計：実際に裁断まではしていませんが、カタログ等を取り寄せて、同じ機能があること等を確認しています。

委員：契約書はどちらが作るか決まっているのか？

会計：当局で作成したものを相手方に確認してもらっています。

委員：物品購入契約書の場合は、同じような形で作られているが、今日出てきた案件で他にも契約書があるが、統一した形になっていないのか？

会計：そうです。厚生労働省では物品に関する契約書は雛形がありますが、役務関係だと、それぞれ記載内容が変わっており、過去に契約したもので近いものだったり、他局で同じような契約案件があれば、それを雛形の参考としています。